

Top Tec 4100 5W-40

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日: 17/06/2022
バージョン: 1.0

セクション 1: 化学品及び会社情報

ラベルに使用される製品の識別子

製品名 Top Tec 4100 5W-40
その他の名称 20907 (1 L); 20908 (5 L); 20931 (20 L)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 自動車用ギアオイル
使用制限 上記以外のもの。

製品安全データシートの供給者情報

サプライヤーの詳細 LIQUI MOLY GmbH
サプライヤーの住所 Jerg-Wieland-Str. 4
89081 Ulm-Lehr
ドイツ
電話 (+49) 0731-1420-0
ファックス (+49) 0731-1420-88
電子メール (専門知識のある人員) info@liqui-moly.de

緊急時の連絡先

緊急電話番号 +49 (0) 6132 / 84463 24 時間

セクション 2: 危険有害性の識別

危険有害性の概要

褐色 (の) 液体の. 特徴的なにおい. 吸入した場合: 呼吸が困難な場合には、
空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。ばく露又はば
く露の懸念がある場合: 直ちに医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合: 多量の水で洗う。
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用
して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合: 直ちに中毒センターまたは医師に連絡する。
環境への放出を避ける。地方自治体、都道府県、または国の法律に従って内容
物を廃棄する。

物質又は混合物の分類

以下に準拠: JIS Z 7252: 2019

物理的な危険 分類されていない。
健康への危害 急性毒性 (吸入: 粉塵、ミスト) 区分 4; H332
皮膚腐食性/刺激性 区分 3; H316
皮膚感作性 区分 1B; H317
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2B; H320
特定標的臓器毒性 (単回暴露) 区分 2; H371

Top Tec 4100 5W-40

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 17/06/2022

バージョン: 1.0

環境に対する有害性	特定標的臓器毒性（反復暴露） 区分 1; H372 分類されていない。
ラベル要素 危険性を表す絵表示	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	H332: 吸入すると有害。 H316: 軽度の皮膚刺激。 H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H320: 眼刺激。 H371: 臓器の障害のおそれ。 H372: 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。
注意書き 予防	P260: ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 P264: 取扱い後は、手および曝露した皮膚をよく洗う。 P270: この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。 P271: 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P272: 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 P280: 保護手袋および保護眼鏡/保護面を着用すること。 P332+P313: 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P302+P352: 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗う。 P304+P340: 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 P305+P351+P338: 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P308+P311: 曝露または懸念がある場合: 中毒センターまたは医師に連絡する。 P312: 気分が悪い時は医師に連絡すること。 P333+P313: 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合; 医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364: 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P337+P313: 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。
応答	P403+P233: 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P405: 施錠して保管すること。
保管	

Top Tec 4100 5W-40

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 17/06/2022
バージョン: 1.0

廃棄

P501: 地方自治体、都道府県、または国の法律に従って内容物を廃棄する。

重要な危険有害性

知られていない。

セクション 3: 組成/成分の情報

単一製品 - 非該当

混合物

GHS 分類 JIS Z 7252: 2019

物質の化学的特定名	%W/W	CAS 番号	化審法 官報公示 番号 [^]	危険有害性分類
Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C20~50)	60 - < 70	72623-87-1	--	誤えん有害性 区分 1; H304 皮膚腐食性/刺激性 区分 3; H316 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2B; H320 急性毒性 (吸入: 蒸気) 区分 4; H332 特定標的臓器毒性 (単回暴露) 区分 2; H371 (肺) 特定標的臓器毒性 (反復暴露) 区分 1; H372 (肺, skin)
Distillates (petroleum), solvent-refined heavy paraffinic; 水素処理重パラフィン系石油留分	10- < 20	64742-54-7	--	誤えん有害性 区分 1; H304
Paraffin oils (petroleum), catalytic dewaxed	1 - < 3	64742-70-7	--	誤えん有害性 区分 1; H304
Phenol, C14-18-alkyl derivs.	1 - < 3	1190625-94-5	--	皮膚感作性 区分 1B; H317 特定標的臓器毒性 (反復暴露) 区分 2; H373
Distillates (petroleum), solvent-dewaxed light paraffinic	1 - < 3	64742-56-9	--	誤えん有害性 区分 1; H304
Distillates (petroleum), solvent-dewaxed heavy paraffinic; 溶剤脱ワックス重パラフィン系石油留分	1 - < 3	64742-65-0	--	誤えん有害性 区分 1; H304
Distillates (petroleum), hydrotreated light paraffinic; 水素処理軽パラフィン系石油留分	1 - < 3	64742-55-8	--	誤えん有害性 区分 1; H304

本製品に含まれるミネラルオイルは、3%未満の DMSO 抽出物を含んでいます (IP 346)。

H/P (危険および予防) の記述の全文については、セクション 16 を参照する。[^]化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 (化審法) (化審法官報整理番号)

当製品の分類に影響を与えるであろう他の成分または不純物はありません

セクション 4: 応急処置



応急措置

吸入

吸入した場合: 呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。

皮膚接触

皮膚(または髪)に付着した場合: 汚染された衣類をすぐに脱ぎ、影響を受けた皮膚を大量の水または石鹼と水で洗う。刺激(発赤、発疹、水疱)があらわれた場合、医師の手当てを受けること。

目との接触

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。刺激が発生して持続する場合は、医師の診察を受ける。

摂取

飲み込んだ場合: 口をすすぐ。医師の診断/手当てを受けること。

最も重要な兆候及び症状、予想される急性症状及び遅発性症状

軽度の皮膚刺激。アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。強い眼刺激。臓器の障害のおそれ。長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。

医師に対する特別な注意事項

症状に応じて処置すること。

セクション 5: 消防対策

消火剤

適切な消火剤

二酸化炭素、ドライケミカル、泡またはウォーターズプレーで消火する。

使ってはならない消火剤

ウォータージェットを使用しない。直接水を噴射すると火炎が広がることがあります。

火災時の特有な危険有害性

引火性液体 火災により分解し、有毒なフュームを放出するおそれがある。蒸気は空気より重く、着火源および逆火源までかなりの距離を移動することがあります。燃焼生成物: 炭素の酸化物, 窒素酸化物, 硫黄酸化物類, リン酸化物, フューム。

消防士のための特別な保護具と注意事項

適当な距離から注意して消火すること。消火作業員は自給式呼吸器を含む完全な保護服を着用すること。フュームを吸入してはならない。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

セクション 6: 偶発的放出の測定

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

注意 - 流出物は滑りやすい場合がある。オペレータ要員に訓練を施し、曝露を最小限に留めるよう、徹底すること。流出物の除去中は、適切な個人用保護具を確保する。発火源を取り除く。熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。 - 禁煙。すべての接触を避ける。蒸気を吸い込まない。妊娠

環境保護の対策・手段

封じ込め及び浄化方法・機材

中の曝露を避ける。摂取しないでください。飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

環境への放出を避けること。排水溝、下水道、または水路に進入させない。安全に行える場合は、漏れの原因を特定する。可燃性の流出物を拾う場合は、火花を出さない機器を使用する。蒸気は空気より重い。ピットや狭いスペースに注意する。機器が適切に接地されていることを確認してください。適切な換気を確保する。製品を蒸発させることができる。残留液を砂または不活性吸収剤に吸収させて安全な場所に移す。

セクション 7: 取扱い及び保管

安全取扱い注意事項

オペレータ要員に訓練を施し、曝露を最小限に留めるよう、徹底すること。指定された個人用保護具を使用すること。セクションを参照: 8. 適切な保護服、手袋、眼/顔の保護具を着用する。すべての接触を避ける。適切な換気を確保する。呼吸用保護具を着用すること。この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。妊娠中の曝露を避ける。

混触危険物質情報を含む安全な保管条件

容器は、密閉した状態を保つこと。換気の良い場所に保管する。熱と発火源から遠ざける。直射日光を避ける。

貯蔵温度

周囲温度。

混触危険物質

回避物: 強力な酸化剤, 燃えやすい products

セクション 8: 曝露防止/個人用保護具

職業暴露限度

確立されていない。

生物学的曝露指数

確立されていない。

適切な工学的制御

オペレータ要員に訓練を施し、曝露を最小限に留めるよう、徹底すること。適切な換気を確保する。呼吸用保護具を着用すること。適切な衛生管理方法および雑務実施方法. 眼と皮膚を洗淨するための洗淨施設/洗淨水があること。

個人用保護具などの個別の保護対策

指定された個人用保護具を使用すること。適切な保護服、手袋、眼/顔の保護具を着用する。すべての接触を避ける。蒸気を吸い込まない。休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。作業着は分けて保管すること。汚染された衣類を脱ぐこと。作業場所では飲食、喫煙を行ってはならない。

保護衣は、扱う有害物質の濃度と量に応じて、作業場所専用を選択する必要があります。保護服の化学物質に対する耐性は、それぞれの供給業者に確認する必要があります。

眼/顔面保護

眼の保護具で、適切なものを使用すること。(推奨: EN166). 洗眼ボトルを準備しておかなければなりません。

Top Tec 4100 5W-40

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 17/06/2022

バージョン: 1.0



皮膚保護



呼吸保護具



特定の条件に起因する危険性に対する特別な注意事項

手の防護: 不浸透性の手袋を着用します。(推奨: EN374). 浸透による問題を避けるために、手袋は定期的に変更しなければなりません。手袋素材の破過時間: 手袋の製造元から提供された情報を参照する。適した材料: ニトリル。

皮膚及び身体の保護具: 適切な鉛管服を着用し、皮膚に曝露を被らないようにすること。

呼吸用保護具を着用すること。推奨: 呼吸用保護具が適している場合は、EN143タイプP-SまたはEN149タイプFFP-Sを使用する。

予期されていない。

セクション 9: 物理的および化学的特性

物理的及び化学的特性に関する情報

凝集状態	液体の
色	褐色 (の)
臭い	特性
融点/融解範囲 (°C)	確定されていない
沸点、初留点及び沸騰範囲 (°C)	確定されていない
引火性	燃えやすい
可燃性限界または爆発限界の上限/下限	確定されていない
引火点 (°C)	236
自動発火点 (°C)	確定されていない
分解温度	確定されていない
pH (値)	確定されていない
動粘度	88,6 mm ² /s (40°C) 14,4 mm ² /s (100°C)
可溶性	水に不溶。
n-オクタノール/水分配係数 (ログ値)	非該当 - 混合物
蒸気圧	確定されていない
密度かつまたは比重	0,855 g/cm ³ (20°C)
蒸気密度	確定されていない
粒子特性	非該当 - 液体の
追加特性	
爆発特性	爆発しない。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。
酸化性	発火作用 (酸化性) なし。

Top Tec 4100 5W-40

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 17/06/2022

バージョン: 1.0

セクション 10: 安定性及び反応性

反応性	普通の状態に安定。
安定性	普通の状態に安定。
危険有害反応可能性	引火性液体 蒸気は空気より重く、着火源および逆火源までかなりの距離を移動することがあります。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。
避けるべき条件	高温、熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。 - 禁煙。 直射日光を避ける。
混触危険物質	回避物: 強力な酸化剤, 燃えやすい products.
危険有害な分解生成物	燃焼生成物: 炭素の酸化物, 窒素酸化物, 硫黄酸化物類, リン酸化物, フューム。

セクション 11: 有害性情報

毒学的影響に対する情報	
急性毒性 - 飲み込んだ後で	混合物: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合物計算: LD50 >2000 mg/kg KW/日。
急性毒性 - 皮膚に関する	混合物: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。 急性毒性推定混合物計算: LD50 >2000 mg/kg KW/日。
急性毒性 - 吸入	混合物: 急性毒性 (吸入: 粉塵、ミスト) 区分 4; H332: 吸入すると有害。(塵/ミスト)
Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 20 ~ 50)	急性毒性 (吸入: 蒸気) 区分 4; H332: 吸入すると有害。(塵/ミスト) LC50=2.18 mg/L NITE GHS 分類
皮膚腐食性 / 刺激性	混合物: 皮膚腐食性 / 刺激性 区分 3; H316: 軽度の皮膚刺激。
Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 20 ~ 50)	皮膚腐食性 / 刺激性 区分 3; H316: 軽度の皮膚刺激。 NITE GHS 分類
深刻な眼の損傷 / 刺激	混合物: 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 区分 2A; H319: 強い眼刺激。
Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 20 ~ 50)	眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 区分 2B; H320: 眼刺激。 NITE GHS 分類
呼吸器感作性又は皮膚感作性	混合物: 皮膚感作性 区分 1B; H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
Phenol, C14-18-alkyl derivs.	皮膚感作性 区分 1B; H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 NITE GHS 分類
生殖細胞変異原性	混合物: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
発がん性	混合物: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
生殖毒性	混合物: これまでに得られているデータから、この分類基準には該当しない。
特定標的臓器毒性 - 一回曝露	混合物: 特定標的臓器毒性 (単回曝露) 区分 2; H371: 臓器の障害のおそれ。
Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 20 ~ 50)	特定標的臓器毒性 (単回曝露) 区分 2; H371: 臓器に障害を与えるおそれがある: 肺 NITE GHS 分類

Top Tec 4100 5W-40

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日: 17/06/2022

バージョン: 1.0

特定標的臓器毒性 - 反復曝露

Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 20 ~ 50)

Phenol, C14-18-alkyl derivs.

混合物: 特定標的臓器毒性 (反復曝露) 区分 1; H372: 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害。

特定標的臓器毒性 (反復曝露) 区分 1; H372: 長期にわたる, または反復曝露による臓器の障害を引き起こす: 肺, 皮膚

NITE GHS 分類

特定標的臓器毒性 (反復曝露) 区分 1; H373: 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

EU データ: ECHA 登録書類

誤えん有害性

Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 20 ~ 50)

Distillates (petroleum), solvent-refined heavyparaffinic; 水素処理重パラフィン系石油留分

Paraffin oils (petroleum), catalytic dewaxed

Distillates (petroleum), solvent-dewaxed light paraffinic

Distillates (petroleum), solvent-dewaxed heavy paraffinic; 溶剤脱ワックス重パラフィン系石油留分

Distillates (petroleum), hydrotreated light paraffinic; 水素処理軽パラフィン系石油留分

混合物: これまでに得られているデータから, この分類基準には該当しない。

動粘度: >20,5 mm²/s

誤えん有害性 区分 1; H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

NITE GHS 分類

誤えん有害性 区分 1; H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

EU データ: ECHA 登録書類

誤えん有害性 区分 1; H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

EU データ: ECHA 登録書類

誤えん有害性 区分 1; H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

EU データ: ECHA 登録書類

誤えん有害性 区分 1; H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

EU データ: ECHA 登録書類

誤えん有害性 区分 1; H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

EU データ: ECHA 登録書類

その他の指示

知られていない。

セクション 12: 生態学的情報

毒性

混合物: これまでに得られているデータから, この分類基準には該当しない。

推測された

Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 20 ~ 50)

データなし

Distillates (petroleum), solvent-refined heavyparaffinic; 水素処理重パラフィン系石油留分

データなし

Paraffin oils (petroleum), catalytic dewaxed

データなし

Phenol, C14-18-alkyl derivs.

データなし

Distillates (petroleum), solvent-dewaxed light paraffinic

データなし

Distillates (petroleum), solvent-dewaxed heavy paraffinic; 溶剤脱ワックス重パラフィン系石油留分

データなし

Top Tec 4100 5W-40

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 17/06/2022

バージョン: 1.0

Distillates (petroleum), hydrotreated light paraffinic; 水素処理軽パラフィン系石油留分	データなし
残留性及び分解性	容易には生分解されない。
Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 2 0 ~ 5 0)	容易には生分解されない。 46% (OECD 301 B) ECHA 登録書類
Distillates (petroleum), solvent-refined heavyparaffinic; 水素処理重パラフィン系石油留分	容易には生分解されない。 31% (OECD 301 F) EU データ: ECHA 登録書類
Paraffin oils (petroleum), catalytic dewaxed	データなし EU データ: ECHA 登録書類
Phenol, C14-18-alkyl derivs.	データなし
Distillates (petroleum), solvent-dewaxed light paraffinic	データなし
Distillates (petroleum), solvent-dewaxed heavy paraffinic; 溶剤脱ワックス重パラフィン系石油留分	データなし
Distillates (petroleum), hydrotreated light paraffinic; 水素処理軽パラフィン系石油留分	データなし
生物濃縮性	Concentration in organisms possible
Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 2 0 ~ 5 0)	低い生体蓄積性. Log Kow > 6
Distillates (petroleum), solvent-refined heavyparaffinic; 水素処理重パラフィン系石油留分	物質は、欧州連合の REACH 規則における UVCB 物質で、錯体である。 このエンドポイントの標準テストは単一物質を対象としており、この複雑な物質には適していない
Paraffin oils (petroleum), catalytic dewaxed	低い生体蓄積性. Log Pow > 3,0. EU データ: ECHA 登録書類
Phenol, C14-18-alkyl derivs.	データなし
Distillates (petroleum), solvent-dewaxed light paraffinic	物質は、欧州連合の REACH 規則における UVCB 物質で、錯体である。 このエンドポイントの標準テストは単一物質を対象としており、この複雑な物質には適していない
Distillates (petroleum), solvent-dewaxed heavy paraffinic; 溶剤脱ワックス重パラフィン系石油留分	物質は、欧州連合の REACH 規則における UVCB 物質で、錯体である。 このエンドポイントの標準テストは単一物質を対象としており、この複雑な物質には適していない
Distillates (petroleum), hydrotreated light paraffinic; 水素処理軽パラフィン系石油留分	物質は、欧州連合の REACH 規則における UVCB 物質で、錯体である。 このエンドポイントの標準テストは単一物質を対象としており、この複雑な物質には適していない
土壤中の移動性	混合物全体としての $D_{10} < 10^{-6}$ はありません。
Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 2 0 ~ 5 0)	物質は、欧州連合の REACH 規則における UVCB 物質で、錯体である。 このエンドポイントの標準テストは単一物質を対象としており、この複雑な物質には適していない

Top Tec 4100 5W-40

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 17/06/2022

バージョン: 1.0

Distillates (petroleum), solvent-refined heavyparaffinic; 水素処理重パラフィン系石油留分 Paraffin oils (petroleum), catalytic dewaxed Phenol, C14-18-alkyl derivs.	物質は、欧州連合の REACH 規則における UVCB 物質で、錯体である。 このエンドポイントの標準テストは単一物質を対象としており、この複雑な物質には適していない この物質は土壌で中程度の移動性を有する。Log Koc > 5.63 定量的構造活性相関 EU データ: ECHA 登録書類 データなし
Distillates (petroleum), solvent-dewaxed light paraffinic	物質は、欧州連合の REACH 規則における UVCB 物質で、錯体である。 このエンドポイントの標準テストは単一物質を対象としており、この複雑な物質には適していない
Distillates (petroleum), solvent-dewaxed heavy paraffinic; 溶剤脱ワックス重パラフィン系石油留分	物質は、欧州連合の REACH 規則における UVCB 物質で、錯体である。 このエンドポイントの標準テストは単一物質を対象としており、この複雑な物質には適していない
Distillates (petroleum), hydrotreated light paraffinic; 水素処理軽パラフィン系石油留分 オヤ洵 w に対する有害な影響 Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 2 0 ~ 5 0) Distillates (petroleum), solvent-refined heavyparaffinic; 水素処理重パラフィン系石油留分 Paraffin oils (petroleum), catalytic dewaxed Phenol, C14-18-alkyl derivs.	物質は、欧州連合の REACH 規則における UVCB 物質で、錯体である。 このエンドポイントの標準テストは単一物質を対象としており、この複雑な物質には適していない 混合物全体としてのデ<Aははありません。 本物質はオゾン層破壊の可能性はない。 本物質はオゾン層破壊の可能性はない。 本物質はオゾン層破壊の可能性はない。 本物質はオゾン層破壊の可能性はない。 本物質はオゾン層破壊の可能性はない。 本物質はオゾン層破壊の可能性はない。 本物質はオゾン層破壊の可能性はない。 知られていない。
Distillates (petroleum), solvent-dewaxed light paraffinic	本物質はオゾン層破壊の可能性はない。
Distillates (petroleum), solvent-dewaxed heavy paraffinic; 溶剤脱ワックス重パラフィン系石油留分	本物質はオゾン層破壊の可能性はない。
Distillates (petroleum), hydrotreated light paraffinic; 水素処理軽パラフィン系石油留分	本物質はオゾン層破壊の可能性はない。

セクション 13 : 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

地方自治体、都道府県、または国の法律に従って内容物を廃棄する。

追加情報

排水溝、下水道、または水路に進入させない。

環境への放出を避けること。空の容器と廃棄物は安全に廃棄すること。

セクション 14 : 輸送に関する情報

国連の「危険物の輸送に関する推奨事項」に従って分類されていない。

国連番号

ADR/RID

分類されていない。

IMDG

分類されていない。

IATA/ICAO

分類されていない。

Top Tec 4100 5W-40

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 17/06/2022
バージョン: 1.0

国連輸送名	分類されていない。	分類されていない。	分類されていない。
輸送における危険有害性クラス	分類されていない。	分類されていない。	分類されていない。
包装等級	分類されていない。	分類されていない。	分類されていない。
海洋汚染物質	分類されていない。	海洋汚染物質として分類 されていない。	分類されていない。
使用者向けの特別な予防処置	セクションを参照: 2		
MARPOL 条約附属書 II 及び IBC コードによるばら積み 輸送	分類されていない。	分類されていない。	分類されていない。

セクション 15: 規制情報

物質又は混合物に対する安全、保健及び環境に関する規定/法規

労働安全衛生法 (安衛法)

名称公表化学物質	すべての化学物質が記載されているわけではありません
新規名称公表化学物質	すべての化学物質が記載されているわけではありません
通知対象物	Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 20 ~ 50): > 0,1% Distillates (petroleum), solvent-refined heavy paraffinic; 水素処理重パラフィン系石油留分: > 0,1% Distillates (petroleum), solvent-dewaxed heavy paraffinic; 溶剤脱ワックス重パラフィン系石油留分: > 0,1% Distillates (petroleum), hydrotreated light paraffinic; 水素処理軽パラフィン系石油留分: > 0,1%
表示対象物	Lubricating oils (petroleum), C20-50, hydrotreated neutral oil-based; 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 20 ~ 50): >1% Distillates (petroleum), solvent-refined heavy paraffinic; 水素処理重パラフィン系石油留分: >1% Distillates (petroleum), solvent-dewaxed heavy paraffinic; 溶剤脱ワックス重パラフィン系石油留分: >1% Distillates (petroleum), hydrotreated light paraffinic; 水素処理軽パラフィン系石油留分: >1%

毒物及び劇物取締法

化学物質排出移動量届出制度 すべての化学物質が記載されているわけではありません

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 (化審法)

優先評価化学物質	すべての化学物質が記載されているわけではありません
名称公表化学物質	すべての化学物質が記載されているわけではありません
消防法	第四類 引火性液体 第四石油類 危険等級 III
大気汚染防止法	すべての化学物質が記載されているわけではありません
水質汚濁防止法	すべての化学物質が記載されているわけではありません
土壌汚染対策法	すべての化学物質が記載されているわけではありません

Top Tec 4100 5W-40

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日: 17/06/2022

バージョン: 1.0

セクション 16: その他の指示

以下の項には改訂または新しい内容が含まれる: 非該当 - V1.0

参照:

既存の安全データシート (SDS);

NITE 化学物質総合情報提供システム

以下に対する既存の ECHA 登録:

Distillates (petroleum), solvent-refined heavy paraffinic; ニュートラル潤滑油用基油 (CAS 番号: 64741-88-4)

Phosphorodithioic acid, mixed O,O-bis(sec-Bu and 1,3-dimethylbutyl) esters, zinc salts; ホスホロジチオ酸ビス (sec-ブチルと1,3-ジメチルブチル) 混合エステルの亜鉛塩 (CAS 番号: 68784-31-6)

Alkyl (C18-C28) toluenesulfonic acid, calcium salts, borated (EC (欧州共同体) - 番号 953-650-0)

この安全データシートは、日本工業規格 JIS Z 7252: 2019 および JIS Z 7253: 2019 に従って編集されています。

物質又は混合物の分類 以下に準拠 JIS Z 7252:2019	分類方法
急性毒性 (吸入: 粉塵、ミスト) 区分 4; H332	急性毒性推定値 (acute) (ATE) 算出。
皮膚腐食性 / 刺激性 区分 3; H316	加算方式
皮膚感作性 区分 1B; H317	しきい値の計算
眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 区分 2B; H320	しきい値の計算
特定標的臓器毒性 (単回暴露) 区分 2; H371	しきい値の計算
特定標的臓器毒性 (反復暴露) 区分 1; H372	しきい値の計算

注釈

ADR/RID	ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定 / RID: 危険物の国際鉄道輸送に関する規制
CAS	Chemical Abstracts Service
EC	欧州共同体
ECHA	欧州化学機関
EN	欧州規格
EU	European Union
ICAO/IATA	International Civil Aviation Organization / International Air Transport Association
IMDG	国際海事危険物
OECD	経済協力開発機構
UN	United Nations
UVCB	未知または可変組成、複雑な反応生成物または生物学的材料

危険有害性分類 / 分類コード:

誤えん有害性 区分 1
 皮膚腐食性 / 刺激性 区分 3
 皮膚感作性 区分 1
 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 区分 1
 眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 区分 2

危険有害性情報

H304: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
 H316: 軽度の皮膚刺激。
 H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
 H318: 重篤な眼の損傷。
 H319: 強い眼刺激。

Top Tec 4100 5W-40

安全データシート 以下に準拠: JIS Z 7253: 2019

発刊日.: 17/06/2022
バージョン: 1.0

急性毒性（吸入：蒸気） 区分 4	H332: 吸入すると有害。
特定標的臓器毒性（単回暴露） 区分 2	H371: 臓器の障害のおそれ。
特定標的臓器毒性（反復暴露） 区分 1	H372: 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。
水生環境有害性（急性） 区分 2	H402: 水生生物に有害。
水生環境有害性（慢性） 区分 2	H411: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

トレーニングのアドバイス：関連する作業手順と潜在的な曝露の程度を考慮する必要がある。それらにより、一層高いレベルの保護が必要かどうか判断される可能性がある。

免責事項

この出版物に含まれている情報または使用者様に提供される情報は正確であると考えられ、誠意を持ってご提供する一方で、使用者様は、各自の特定の目的に対して、製品の適合性に関する判断を自らの責任の下で行うものといたします。LIQUI MOLY GmbH は、特定の目的に対する製品の適合性について一切保証いたしません。また、黙示的な保証または条件（法定またはその他）は、法律で除外が禁止されている場合を除き、除外されます。LIQUI MOLY GmbH は、本情報への依存に起因する損失または損害について責任を負いません（欠陥のある製品によって引き起こされた死亡、または人身傷害に起因するもので、それが証明された場合は除きます）。特許、著作権、意匠に基づく自由は想定できません。